

しながわ学

SHINAGAWA GAKU
2025



ウェルビーイング *wellbeing*

—しながわでしあわせに—

11/5_[水] 12_[水] 19_[水]

時 間：18:00～19:30

会 場：立正大学 品川キャンパス
1152 教室

定 員：100名 ※応募者多数の場合は抽選

受講料：無料

共 催：立正大学／品川区

※詳細は裏面をご覧ください

5日 実験心理学から考えるウェルビーイング
高岡 祥子 立正大学 心理学部 対人・社会心理学科 特任講師

12日 多様性が育む well-being :
フィンランドと日本の福祉のかたち
土屋 典子 立正大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授

19日 しながわで「健康」を考える
伊藤 滋唯 理学療法士 品川区介護予防による地域づくり推進員



立正大学
「モラリスト×エキスパート」を育む。



Shinagawa City
品川区

しながわ学

SHINAGAWA GAKU
2025

ウェルビーイング —しながわでしあわせに—

「しながわを知る」をコンセプトに、
品川に関する歴史や文化、産業、自然など
様々な魅力について学びます

11/5

実験心理学から考える
ウェルビーイング

高岡 祥子

立正大学 心理学部
対人・社会心理学科 特任講師

健康とは、単に病気でないだけでなく、身体的・精神的・社会的に良好な状態、すなわちウェルビーイングな状態であることが本当の意味での健康です。心理学の研究成果をもとに、日常生活の中でウェルビーイングを高めることの大切さをお話します。

11/12

多様性が育む well-being:
フィンランドと日本の福祉のかたち

土屋 典子

立正大学 社会福祉学部
社会福祉学科 教授

北欧フィンランドの福祉実践をご紹介します。地域社会の中で、特に弱い立場に置かれやすい方々の well-being をいかに支えるかという視点から私たちの目指す福祉のかたちについて考えます。

11/19

しながわで「健康」を考える

伊藤 滋唯

理学療法士
品川区介護予防による地域づくり推進員

「生涯を通じた健康づくりの推進」を基本理念としている「しながわ健康プラン21【第2次】」ってご存じですか？品川区はこのプランの策定にあたり重要な視点としてウェルビーイングを掲げています。このプランを踏まえて「身体的に良好な状態」についてのポイントをいくつかご紹介させていただきます。

会 場

立正大学 品川キャンパス

東京都品川区大崎 4-2-16

山 手 線 大崎・五反田駅下車 徒歩 5分

東急池上線 大崎広小路駅下車 徒歩 1分

都営浅草線 五反田駅下車 徒歩 5分

東 急 バス 大洗 41(渋谷駅一大井町駅)
大崎警察署前下車 徒歩 1分

共 催

募集要項 ※1回のみの参加でもご応募いただけます

対 象：16歳以上の区内在住・在勤・在学の方
定 員：100名(応募者多数の場合、抽選となります)
受講料：無料
応募方法：Web・往復はがき

▶品川区ホームページから電子申請
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

▶往復はがき(1人1枚)に ①講座名「しながわ学」
②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤連絡先電話番号
⑥視覚聴覚等の配慮希望 を明記し下記へお送りください。
申込先：〒140-8715 品川区広町 2-1-36
品川区役所文化観光戦略課 生涯学習係 宛

募集期間：10/1[水]~17[金] 必着

※参加にあたり配慮をご希望の方はお知らせください。
お預かりした個人情報、本講座の運営のみに使用いたします。

返信オモテ

85 140-8715
往信

品川区役所
文化観光戦略課
生涯学習係 行

返信ウラ

こちらには
記入しないで
ください

返信オモテ

85 郵便番号
返信

住所(返信先)
品川区〇〇〇

[申込氏名]様

返信用ウラ

①講座名「しながわ学」
②住所
③氏名(ふりがな)
④年齢
⑤電話番号
⑥視覚・聴覚等の配慮
希望の有無